

(仮称)埼玉中部資源循環センター整備事業

環境影響評価調査計画書

平成 28 年 11 月

吉 見 町

目 次

第 1 章	都市計画決定権者の名称	1-1
1.1	都市計画決定権者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 ...	1-1
1.2	事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1
第 2 章	対象事業の目的及び概要	2-1
2.1	対象事業の名称	2-1
2.2	事業の目的	2-1
2.3	事業の実施区域	2-1
2.4	事業の規模	2-4
2.5	事業の実施期間	2-4
2.6	事業の実施方法	2-5
2.6.1	施設の計画目標年次	2-5
2.6.2	ごみ処理施設	2-5
2.6.3	施設配置計画	2-8
2.6.4	ごみ処理計画	2-10
2.6.5	ごみ処理施設の整備方針	2-11
2.6.6	設備計画	2-12
2.6.7	排ガス処理計画及び大気汚染防止計画	2-13
2.6.8	給水・排水計画及び水質汚濁防止計画	2-16
2.6.9	騒音・低周波音、振動防止計画	2-19
2.6.10	悪臭防止計画	2-19
2.6.11	余熱利用計画及び温室効果ガス発生抑制対策	2-20
2.6.12	施設稼働計画	2-20
2.6.13	車両運行計画	2-21
2.6.14	工事計画	2-23
2.6.15	工事に用資材等の運搬計画	2-23
2.6.16	工事中の環境保全計画	2-23
第 3 章	地域特性	3-1
3.1	社会的状況	3-1
3.1.1	人口及び産業の状況	3-1

3.1.2	土地利用の状況	3-4
3.1.3	河川及び湖沼の利用並びに地下水の利用の状況	3-8
3.1.4	交通の状況	3-11
3.1.5	環境保全についての配慮が特に必要な施設及び住宅の分布状況	3-14
3.1.6	下水道、し尿処理施設及びごみ処理施設の整備状況	3-17
3.1.7	法令による指定及び規制等の状況	3-21
3.2	自然的状況	3-61
3.2.1	大気環境の状況	3-61
	気象	3-61
	大気質	3-63
	騒音・振動	3-72
3.2.2	水環境の状況	3-75
3.2.3	土壌及び地盤の状況	3-82
3.2.4	地形及び地質の状況	3-87
3.2.5	動植物の生息または生育、植生及び生態系の状況	3-90
3.2.6	景観及び人と自然とのふれあいの場の状況	3-102
3.2.7	文化財等の状況	3-105
3.2.8	一般環境中の放射性物質	3-109
3.2.9	その他環境等への負荷の状況	3-113
第4章	調査項目	4-1
4.1	環境影響要因の把握	4-1
4.2	環境影響評価項目の選定	4-1
4.3	環境影響評価項目の選定理由	4-3
第5章	調査方法	5-1
5.1	現地調査の概要	5-1
5.2	項目別の調査方法	5-3
5.2.1	大気質	5-3
5.2.2	騒音・低周波音	5-11
5.2.3	振動	5-17
5.2.4	悪臭	5-22
5.2.5	水質	5-26
5.2.6	水象	5-31

5.2.7	土壌	5-34
5.2.8	地盤	5-37
5.2.9	動物	5-39
5.2.10	植物	5-44
5.2.11	生態系	5-47
5.2.12	景観	5-49
5.2.13	自然とのふれあいの場	5-51
5.2.14	日照障害	5-54
5.2.15	電波障害	5-56
5.2.16	廃棄物等	5-58
5.2.17	温室効果ガス等	5-60
第6章	環境保全についての配慮事項	6-1
6.1	公的な計画及び指針との整合性	6-1
6.2	回避または低減の配慮を図るべき地域または対象地域	6-7
6.2.1	法律または条例の規定により指定された地域	6-7
6.2.2	その他の配慮すべき地域	6-9
6.3	対象事業の立地回避が困難な理由	6-10
6.4	対象事業による影響の回避または低減措置の検討	6-11